

# 「創薬における産官連携— 国立国際医療研究センター研究所における臨床応用を目指した 研究・開発活動、および製薬企業からの創薬成功例とその苦勞」

日 時:平成27年9月13日(火)13:00~17:25(予定)  
会 場:国立国際医療研究センター研究所大会議室AB  
(研究所B棟B1階)  
東京都新宿区戸山1-21-1  
TEL:03-3202-7181 代表

定 員: 100名

受講申込:添付の受講申込書に所定の事項をご記入の上、  
ファックスにてお申し込み下さい。Eメールでお申し込みの  
場合には、hs-registration2@ihf.or.jp 宛、氏名(フリガナ)、  
勤務先・所属、申込区分、連絡先住所(電話番号、ファク  
ス)をご記入の上、お申し込み下さい。申し込みを受けまし  
たら、参加証を送信しますので、当日受付にご提出下さい。  
申込締切:平成28年9月9日(金)

(但し、定員になり次第締め切らせていただきます)

主 催:(公財)ヒューマンサイエンス振興財団

共 催:(国研)国立国際医療研究センター

参加費: **無料**

## プログラム

- |             |   |      |
|-------------|---|------|
| 13:00~13:05 | 開会にあたって(注意事項等)  | 総合司会 |
| 13:05~13:35 | HIV-1感染症とAIDSに対する治療法の研究・開発<br>難治性ウイルス感染症研究部 部長 満屋 裕明                                |      |
| 13:35~14:05 | 大規模ゲノム解析研究の現状と臨床応用への課題<br>遺伝子診断・治療開発研究部 部長 加藤 規弘                                    |      |
| 14:05~14:35 | ゲノム解析が可能にする戦略的創薬<br>武田薬品工業株式会社研究本部 基盤技術研究所<br>主席研究員・バイオインフォマティクスグループリーダー 豊柴 博義      |      |
| 14:35~15:05 | 肝炎ウイルス制御時代の肝疾患研究の課題<br>肝炎・免疫研究センター 研究センター長・肝炎情報センター長 考藤 達哉                          |      |
| 15:05~15:25 | <b>休憩</b>   |      |
| 15:25~15:55 | 自己免疫疾患の新規治療標的の同定と創薬への取り組み<br>分子炎症制御プロジェクト長 反町 典子                                    |      |
| 15:55~16:25 | 抗PD-1抗体ニボルマブ~創製の経緯と今後の展開~<br>小野薬品工業株式会社オンコロジー創薬研究部 第二研究室<br>室長 吉田 隆雄                |      |
| 16:25~16:55 | 特発性肺線維症に対するピルフェニドン開発の経緯<br>塩野義製薬株式会社製品戦略部フロンティア領域グループ<br>グループ長・ピレスパプロダクトマネージャー 奥 久司 |      |
| 16:55~17:25 | マラリアワクチン開発医療研究<br>熱帯医学・マラリア研究部 部長 狩野 繁之   |      |

## 交通のご案内

- 都営地下鉄大江戸線  
若松河田駅下車 徒歩5分
- 営団地下鉄東西線  
早稲田駅下車 徒歩15分
- JR新宿駅より都営バス(宿74系統)  
「医療センター経由女子医大行き」  
にて約20分  
国立国際医療研究センター前下車  
徒歩0分
- JR大久保・新大久保駅より  
都営バス(橋63系統)  
「新橋行き」にて約10分  
国立国際医療研究センター前下車  
徒歩0分

総合司会: 国立国際医療研究センター研究所 満屋 裕明(研究所長)

日本臓器製薬株式会社 佐藤 拓也(基礎研究講習会WG長)

連絡先:(公財)ヒューマンサイエンス振興財団(担当:山下)TEL 03-5823-0361 FAX 03-5823-0363